

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	2012年 6月 18日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 大阪府東大阪市岩田町2-3-1	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) タツタ電線株式会社代表取締役 木村政信

工 事 の 種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工事着工予定年月日	平成 24 年 7 月 9 日			
工事完了予定年月日	平成 25 年 3 月 15 日			
特定建築物の概要	名 称	(仮称) タツタEMセンター建設工事		
	所 在 地	京都府木津川市州見台6-5-1、5-2、5-5		
	構 造	鉄 骨 造	階 数	地 上 5 階 地 下 階
	敷 地 面 積	44910.55 平方メートル	高 さ	21.80メートル
	建 築 面 積	1877.43平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	6238.71平方メートル (平方メートル)
	用途別の床面積	住 宅		
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等	6238.71 平方メートル	
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
工 場 等				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	BEE値=3.0 ランク S			

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	① 11条の2第1号ア該当木材等 ② 第11条の2第1号イ該当木材等 ③ 第11条の2第2号該当木材等 ④ 11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	0立方メートル 0立方メートル 0立方メートル 0立方メートル 0立方メートル
	使用する用途		
	府内産木材等の使用基準量		0立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		0立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		0平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	① 陽光	1,990,795メガジュール	
	② 風力	0メガジュール	
	③ 水力	0メガジュール	
	④ 地熱	0メガジュール	
	⑤ 太陽熱	0メガジュール	
	⑥ バイオマス	0メガジュール	
	⑦ その他 ()	0メガジュール	
	再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	1,990,795メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
<input checked="" type="checkbox"/>	外壁、屋根又は床の断熱	外壁に断熱サンドイッチパネルt=35及びALC版t=100を採用	
<input checked="" type="checkbox"/>	窓の断熱又は日射の遮蔽	窓に複層ガラスを採用。	
<input type="checkbox"/>	エネルギー消費効率の高い設備の導入		
<input type="checkbox"/>	環境への負荷が少ない材料の利用		
<input checked="" type="checkbox"/>	節水型設備の設置	節水コマ及び節水型便器を採用	
<input type="checkbox"/>	雨水、雑排水等の利用		
<input checked="" type="checkbox"/>	耐用年数が高い材料及び設備の利用	ステンレスダクトの採用 メカニカルバルコニーの設置	
<input checked="" type="checkbox"/>	建築物の維持管理の容易性に対する配慮	防汚性材料の採用	
<input checked="" type="checkbox"/>	緑化の実施	敷地内に法面を含む25723㎡を緑地化	
<input type="checkbox"/>	その他		

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。